

令和7年度

# 福島町議会

## 定例会3月第2回会議会議録

令和8年3月26日 開会

令和8年3月26日 休会

福島町議会

会議録の作成にあたっては、誤りのないよう留意  
しておりますが、時間の関係上、原稿校正は初校よ  
りできなく、誤字、脱字がありましたら、深くお詫  
び申し上げます。

まことに恐れ入りますが、ご了承のうえご判読い  
ただきたくお願いいたします。

福島町議会議長 溝 部 幸 基

# 目 次

令和8年3月26日（木曜日）第1号

○議 事 日 程 .....	1 頁
○会議に付した事件 .....	1 頁
○出 席 議 員 .....	1 頁
○欠 席 議 員 .....	1 頁
○出 席 説 明 員 .....	1 頁
○職務のため議場に出席した議会事務局職員 .....	1 頁
○開会・開議宣告 .....	3 頁
○町長あいさつ .....	3 頁
○日程第1 会議録署名議員の指名 .....	3 頁
○日程第2 諸般の報告 .....	3 頁
○日程第3 行政報告 .....	3 頁
○日程第4 議案第82号 令和7年度福島町一般会計補正予算（第13号） （提案説明・質疑・意見交換・討議・討論・起立採決） .....	4 頁
○日程第5 議案第83号 令和7年度福島町国民健康保険特別会計補正予算（第5号） （提案説明・質疑・意見交換・討議・討論・起立採決） .....	6 頁
○日程第6 議案第84号 令和8年度福島町一般会計補正予算（第1号） （提案説明・質疑・意見交換・討議・討論・起立採決） .....	7 頁
○休会の議決 .....	9 頁
○休会宣告 .....	9 頁

## 提出案件及び議決結果表

議案番号	件名	議決月日	議決結果
82	令和7年度福島町一般会計補正予算（第13号）	3月26日	原案可決
83	令和7年度福島町国民健康保険特別会計補正予算（第5号）	3月26日	原案可決
84	令和8年度福島町一般会計補正予算（第1号）	3月26日	原案可決

令和7年度

## 福島町議会定例会3月第2回会議

令和8年3月26日（木曜日）第1号

### ◎議事日程

- 日程第1 会議録署名議員の指名  
日程第2 諸般の報告  
日程第3 行政報告  
日程第4 議案第82号 令和7年度福島町一般会計補正予算（第13号）  
日程第5 議案第83号 令和7年度福島町国民健康保険特別会計補正予算（第5号）  
日程第6 議案第84号 令和8年度福島町一般会計補正予算（第1号）

### ◎会議に付した事件

- 日程第1 会議録署名議員の指名  
日程第2 諸般の報告  
日程第3 行政報告  
日程第4 議案第82号 令和7年度福島町一般会計補正予算（第13号）  
日程第5 議案第83号 令和7年度福島町国民健康保険特別会計補正予算（第5号）  
日程第6 議案第84号 令和8年度福島町一般会計補正予算（第1号）

### ◎出席議員（8名）

議長	10番	溝部幸基	副議長	9番	平野隆雄
	1番	藤山大		2番	杉村志朗
	3番	佐藤孝男		4番	小鹿昭義
	6番	木村隆		7番	熊野茂夫
	8番	（欠員）			

### ◎欠席議員（1名）

5番 平沼昌平

### ◎出席説明員

町長	鳴海清春	副町長	小鹿一彦
総務課長	小鹿浩二	企画課長	村田洋臣
産業課長	福原貴之	<small>町民健康保険支所長兼認定こども園福島健康所長</small>	深山肇
福祉課長	佐藤和利	建設課長	紙谷一
監査委員	本庄屋誠	監査委員	高田重美

### ◎職務のため議場に出席した議会事務局職員

議会事務局長	鍋谷浩行	議会事務局議事係長	山下貴義
議会事務局議事係	角谷里紗		



(開会 9時59分)

---

## ◎開 会 ・ 開 議 宣 告

---

### ○議長（溝部幸基）

おはようございます。

ただいまから令和7年度定例会3月第2回会議を開会いたします。

日程に入る前に、申し出がありますので、町長のあいさつを行います。

鳴海清春町長。

---

## ◎町 長 あ い さ つ

---

### ○町長（鳴海清春）

改めまして、おはようございます。

定例会3月第2回会議の開催にあたり一言ご挨拶を申し上げます。

議員の皆様には先般の3月会議が終了し短期間の日程にも関わらず、定例会3月第2回会議にご出席をいただき、誠にありがとうございます。

最初に、行政報告にありますように3月22日に松浦市市政20周年記念式典にお招きをいただき、溝部議長と共に出席をいたしました。

さて、3月17日に令和7年度の3月交付分の特別交付税が決定され、当町では2億3,326万8千円の交付決定があり、3月交付分として1億9,928万7千円が交付されます。

対前年比では6,036万4千円で34.9パーセントの増額となり、渡島管内で1番高い伸び率となったところでございます。

それでは本日の案件についてですが、令和7年度の一般会計及び国民健康保険特別会計補正予算が2件、令和8年度の一般会計補正予算が1件の計3件のご審議をお願いするものでございます。

まず、令和7年度の一般会計補正予算の内容ですが、歳出において防災資機材の繰越明許が主なものとなっております。

歳入においては、特別交付税の確定、地域未来交付金、ヒグマ対策事業補助金及び臨時道路除雪事業費補助金等の増額により財政調整基金の繰入を減額してございます。

国民健康保険特別会計は、特定健康検診等負担金償還金の増額により、同額を事業基金積立金より減額してございます。

また、令和8年度の一般会計補正予算に関しては、現在、イラン情勢の急激な変化によりガソリン及び灯油等の燃料価格が急騰しており、町民の日常生活に多大な影響を及ぼしていることから、町民生活の支援を目的としたエネルギー等応援商品券を配布するため、地域経済緊急支援事業費の補正及び65歳以上を対象とした肺炎球菌ワクチンの助成対象拡大に伴う接種費用の追加補正となっております。

なお、歳入につきましては、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金及び財政調整基金から繰入となっております。

以上をもちまして、簡単ではありますが開催にあたっての挨拶とさせていただきます。

なお、議案につきましては、このあと担当課長から説明をさせていただきますので、ご審議のうえ議決くださるよう、よろしく願いをいたします。

### ○議長（溝部幸基）

町長のあいさつを終わります。

---

## ◎会 議 録 署 名 議 員 の 指 名

---

### ○議長（溝部幸基）

日程第1 会議録署名議員の指名を行います。

4 番小鹿昭義議員、6 番木村隆議員を指名いたします。

---

## ◎諸 般 の 報 告

---

### ○議長（溝部幸基）

日程第2 諸般の報告を行います。

議会運営委員会の報告を行います。

6 番木村隆議会運営委員会副委員長。

### ○6 番（木村隆）

令和7年度定例会3月第2回会議の開会に際し、本日開催いたしました議会運営委員会の協議結果について、報告いたします。

議事日程につきましては、お手元に配付のとおりでございます。

審議日数につきましては、本日1日を予定いたしましたので、議事運営にご協力いただきますようお願いを申し上げます、報告を終わります。

### ○議長（溝部幸基）

議会運営委員会の報告を終わります。

本定例会3月第2回会議の議事は、ただいま議会運営委員会副委員長から報告がありましたように進めてまいります。

諸般の報告については、皆様のお手元に配付のとおりでございますので、ご了承願います。

---

## ◎行 政 報 告

---

### ○議長（溝部幸基）

日程第3 申し出がありますので、行政報告を行います。

鳴海清春町長。

### ○町長（鳴海清春）

令和7年度福島町議会定例会3月第2回会議の開催にあたり、定例会3月会議以降の行政報告を申し上げます。

1点となります。

#### 1 長崎県松浦市市政20周年記念式典への出席について。

3月22日に松浦市市政20周年記念式典が開催され、溝部議長と共に出席してまいりました。

前日には、昨年11月に就任された長野県木曾町の加藤町長及び大目議会議長と初めてお会いし、名刺交換をするとともに意見交換をさせていただきました。

また、当日は三福島町の友好交流がスタートした旧福島町地区をご案内いただき、友好市町相互間の理解が深まるとともに、自然を生かした体験型観光の取り組みなど、施策展開のヒントを得られたと感じております。

なお、4月8日には、長野県木曾町の加藤町長が当町に来町されることとなっておりますので、当町に対する理解も深めていただき、長崎県松浦市・長野県木曾町・北海道福島町の益々の交流促進を図ってまいります。

町の主な主催事業及び行事等については、別に記載してございますので、参照いただきたいと思います。

以上で行政報告を終わります。

### ○議長（溝部幸基）

行政報告を終わります。

---

## ◎議案第82号 令和7年度福島町一般会計補正予算（第13号）

---

### ○議長（溝部幸基）

日程第4 議案第82号 令和7年度一般会計補正予算（第13号）を議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

小鹿浩二総務課長。

○総務課長（小鹿浩二）

それでは、議案の5ページをお開き願います。

議案第82号 令和7年度福島町一般会計補正予算（第13号）。

令和7年度福島町の一般会計補正予算（第13号）は次に定めるところによる。

第1条、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ1,475万1千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ50億1,675万4千円とする。

第2条、地方自治法第213条第1項の規定により翌年度に繰り越して使用することができる経費は、「第2表 繰越明許費」による。

第3条、地方債の追加は、「第3表 地方債補正」による。

令和8年3月26日提出、福島町長。

はじめに、「第2表 繰越明許費」について説明をしますので、8ページをお願いいたします。

第2表 繰越明許費（4事業）でございます。

はじめに、2款総務費、1項総務管理費、事業名が地上デジタル送信機更新事業で、金額が7,150万円。

次に、3項戸籍住民基本台帳費、事業名が社会保障・税番号制度システム整備事業、金額が457万6千円。

次に、6款農林水産業費、3項水産業費、事業名が水産物供給基盤機能保全事業で、933万4千円。

最後に、9款消防費、1項消防費、事業名が防災用資機材等整備事業、今回補正予算計上をしている事業で、金額が1,350万円でございます。

いずれの事業においても、年度内に事業が完了しないことから繰越明許費として令和8年度に繰り越すものでございます。

次に、地方債補正について説明いたしますので、9ページをお願いいたします。

第3表 地方債補正（追加）でございます。

起債の目的は、防災用資機材等整備事業債で、限度額670万円、起債の方法、利率については記載のとおりとなっております。

地方債の内容につきまして説明資料で説明いたしますので、資料の5ページをお願いいたします。

防災用資機材等整備事業債は670万円、一般補助施設整備等事業債で事業実施による追加となっております。充当率、交付税算入率、算入方法については記載のとおりとなっております。

次に、補正予算の歳出の主なものから説明いたしますので、8ページをお願いいたします。

上段の、2款総務費、1項12目テレビ中継局管理費、事務事業予算名も同様に、11万9千円の減額は備品購入費で、テレビ受信施設設備購入が令和7年度中に購入予定としておりましたが、令和8年度にずれ込むこととなったため7年度予算を減額し、8年度予算で改めて計上するものでございます。

9ページをお願いいたします。

4款衛生費、1項9目温泉健康保養センター管理運営費、事務事業予算名も同様に、30万円の追加は、燃料費に係る価格高騰及び使用量の増加による指定管理料の追加となっております。

10ページをお願いいたします。

中段の、8款土木費、2項2目道路維持費、事務事業予算名も同様に、除雪費に係る社会資本整備総合交付金の交付決定に伴う財源繰替でございます。

下段の、9款消防費、1項1目災害対策費、事務事業予算名、防災用資機材等整備事業費、1,350万円の追加につきましては、国の地域未来交付金を活用し、避難所の生活環境向上のため、移動式エアコン10台を購入するものでございます。

11ページをお願いいたします。

11款公債費、1項2目利子、事務事業予算名も同様に、97万5千円の追加は、一時借入金利子の借入額及び利率の確定によるものでございます。

以上で、歳出の説明を終わります。

次に、歳入を説明いたしますので、6ページをお願いいたします。

10款地方交付税、1項1目地方交付税、5,326万8千円の追加は、特別交付税の実績交付による増額となっております。

13款国庫支出金、2項4目土木費国庫補助金、3,462万円の追加は、今年度の除雪費に係る補助金の追加でございます。

6目消防費国庫補助金、675万円の追加は、防災用資機材購入に対する補助金でございます。

14款道支出金、2項4目農林水産業費補助金、1,001万4千円の増は、ヒグマ対策事業補助金の確定によるものでございます。

3項1目総務費委託金、165万5千円の追加は、昨年の参議院議員選挙委託金の実績確定に伴う増となっております。

7ページをお願いいたします。

2段目の、17款繰入金、2項1目財政調整基金繰入金、9,826万1千円の減額は、今回の補正に係る財源調整による減額で、これにより今年度の財政調整基金からの繰入額は9,698万6千円となるものであります。

20款町債につきましては、先ほど第3表地方債で説明しましたので、省略させていただきます。

説明は以上でございます。

ご審議のほどよろしくをお願いいたします。

○議長（溝部幸基）

提案理由の説明が終わりました。

質疑を行います。

（「なし」という声あり）

○議長（溝部幸基）

質疑を終わります。

説明員との意見交換を行います。

（「なし」という声あり）

○議長（溝部幸基）

意見交換を終わります。

討議を行います。

（「なし」という声あり）

○議長（溝部幸基）

討議を終わります。

討論を行います。

（「なし」という声あり）

○議長（溝部幸基）

討論を終わります。

採決を行います。

議案第82号を決することに賛成の方は起立を願います。

（賛成者起立）

○議長（溝部幸基）

起立全員であり、議案第82号は可決いたしました。

---

◎議案第83号 令和7年度福島町国民健康保険特別会計補正予算（第5号）

---

○議長（溝部幸基）

日程第5 議案第83号 令和7年度国民健康保険特別会計補正予算（第5号）を議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

佐藤和利福祉課長。

○福祉課長（佐藤和利）

それでは、議案の27ページをお願いいたします。

議案第83号 令和7年度福島町国民健康保険特別会計補正予算（第5号）。

令和7年度福島町の国民健康保険特別会計補正予算（第5号）は次に定めるところによる。

第1条、歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額は、「第1表歳入歳出予算補正」による。

令和8年3月26日提出、福島町長。

それでは、補正予算の内容につきまして歳出の説明をいたしますので、41ページをお開きください。

上段の、6款諸支出金、1項7目特定健康診査等負担金償還金で、3万8千円の追加は、特定健康診査等負担金返還額の確定によるものでございます。

下段の、7款基金積立金、1項1目事業基金積立金で、3万8千円の減額は、先ほどご説明した特定健康診査等負担金返還額の確定に伴う財源調整によるものでございます。

以上で、議案第83号の説明を終わります。

ご審議のほどよろしくをお願いいたします。

○議長（溝部幸基）

提案理由の説明が終わりました。

質疑を行います。

（「なし」という声あり）

○議長（溝部幸基）

質疑を終わります。

説明員との意見交換を行います。

（「なし」という声あり）

○議長（溝部幸基）

意見交換を終わります。

討議を行います。

（「なし」という声あり）

○議長（溝部幸基）

討議を終わります。

討論を行います。

（「なし」という声あり）

○議長（溝部幸基）

討論を終わります。

採決を行います。

議案第83号を決することに賛成の方は起立を願います。

（賛成者起立）

○議長（溝部幸基）

起立全員であり、議案第83号は可決いたしました。

---

◎議案第84号 令和8年度福島町一般会計補正予算（第1号）

---

○議長（溝部幸基）

日程第6 議案第84号 令和8年度一般会計補正予算（第1号）を議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

小鹿浩二総務課長。

○総務課長（小鹿浩二）

それでは、議案の43ページをお願いいたします。

議案第84号 令和8年度福島町一般会計補正予算（第1号）。

令和8年度福島町の一般会計補正予算（第1号）は次に定めるところによる。

第1条、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ3,936万3千円を追加し、歳入歳出予算の総額

を歳入歳出それぞれ45億9,405万1千円とする。

令和8年3月26日提出、福島町長。

それでは、補正予算の歳出から説明をいたしますので、説明資料の13ページをお願いいたします。

2款総務費、1項12目テレビ中継局管理費、事務事業予算名も同様で、11万9千円の追加は、先ほど7年度補正予算で説明しましたテレビ受信設備の購入費でございます。

次の段、4款衛生費、1項2目予防費、事務事業予算名も同様で、357万5千円の追加は、肺炎球菌予防接種委託料と接種費用の助成金で、肺炎球菌ワクチンの助成対象者の拡大による接種費用の追加でございます。

下段の、9目温泉健康保養センター管理運営費、事務事業予算名も同様で、68万円の追加は、煤塵処理装置の故障による修繕費の追加でございます。

14ページをお願いいたします。

7款商工費、1項2目商工振興費、事務事業予算名、地域経済緊急支援事業費、3,498万9千円の追加は、エネルギー高騰による町民生活への影響を解消するため地域商品券を発行するもので、1人1万円とし、使用期間については4月下旬から7月末までを予定してございます。

以上で、歳出の説明を終わります。

次に、歳入を説明いたしますので、12ページをお願いいたします。

13款国庫支出金、2項1目総務費国庫補助金、1,787万9千円の追加は、先ほど歳出で説明しました物価高対策として実施する地域経済緊急支援事業等に係る補助金の追加でございます。

次の段の、17款繰入金、2項1目財政調整基金繰入金、2,148万4千円の追加は、今回の補正に係る財源調整によるもので、これにより今年度（令和8年度）の財政調整基金からの繰入額は3億2,969万5千円となるものでございます。

以上で、議案第84号の説明を終わります。

ご審議のほどよろしくをお願いいたします。

○議長（溝部幸基）

提案理由の説明が終わりました。

質疑を行います。

6番木村隆議員。

○6番（木村隆）

12ページの歳入の方で物価高臨時交付金についてお伺いさせていただきます。

先の当初予算でも加工場支援ということで1,400万こちらの財源使っておこないました。また、すぐ、世界情勢加味してこの商品券配布したいということなんですけども、実際その令和8年度に国の方でどれぐらい福島町にこういう物価高の交付金というのを見込んでおるのか。

令和7年もそれなりの何千万かきやっているわけですよ。どういう風な今後の見通しを財源として持っているのか伺います。

○議長（溝部幸基）

村田洋臣企画課長。

○企画課長（村田洋臣）

今回、地域商品券に充当する交付金については、昨年12月に総額9,700万余りの交付がありまして、令和7年度に全て使ったわけではなくて、今回当初で見えていました水産加工業支援に1,400万、今回1,787万9千円ということで、昨年度の12月に交付された分が今回の充当で一応満額使用するという形になります。

今後に関しては、ちょっとまだ国のほうからそういった情報のほうは入っておりませんので、そういう情報が入りしだい、また、予算の計上に向けて行ければと考えております。

○議長（溝部幸基）

6番木村隆議員。

○6番（木村隆）

ということは、今回の臨時交付金も令和7年度の予算を活用して令和8年度に組み込むと。令和8年度の重点交付金はまだどういう風になるかは分からないという捉え方でいいですか。

○議長（溝部幸基）

村田洋臣企画課長。

○企画課長（村田洋臣）

議員おっしゃるとおり、令和8年度については今のところまだ情報のほうは入ってございません。

○議長（溝部幸基）

よろしいですか。

そのほか質疑ございませんか。

（「なし」という声あり）

○議長（溝部幸基）

質疑を終わります。

説明員との意見交換を行います。

（「なし」という声あり）

○議長（溝部幸基）

意見交換を終わります。

討議を行います。

（「なし」という声あり）

○議長（溝部幸基）

討議を終わります。

討論を行います。

（「なし」という声あり）

○議長（溝部幸基）

討論を終わります。

採決を行います。

議案第84号を決することに賛成の方は起立を願います。

（賛成者起立）

○議長（溝部幸基）

起立全員であり、議案第84号は可決いたしました。

---

◎休 会 の 議 決

---

○議長（溝部幸基）

お諮りいたします。

3月第2回会議に付議された案件の審議をすべて終了いたしましたので、会議条例第10条の規定により、令和7年度定例会を休会いたしたいと思いますが、ご異議ございませんか。

（「異議なし」という声あり）

○議長（溝部幸基）

ご異議なしと認めます。

令和7年度定例会を休会することに決定いたしました。

---

◎休 会 宣 告

---

○議長（溝部幸基）

これで本日の会議を閉じます。

どうもご苦労さまでした。

---

（休会 10時25分）

地方自治法第123条第2項の規定により署名する。

北海道松前郡福島町議会

議 長 溝 部 幸 基

署 名 議 員 小 鹿 昭 義

署 名 議 員 木 村 隆